

令和5年度 事業評価書

会計区分	01	一般会計	事業主体	17200000	健康こども こども未来
大事業	61	6つのまちづくり宣言	款項目	03	民生費
		目指す姿	02	児童福祉費	03
中事業	04	主要な取り組み	K P I	-	目標値
小事業	35	私立保育園運営費等補助事業	目標年度	令和6年度	-

イン プ ット	事業実施の背景にある課題	未満児の保育需要は増加している。保護者が安心して子どもを預けることができるように待機児童0人を維持する必要がある。私立保育園が経営難に陥ると待機児童が発生する恐れがある。私立保育園の供給量(入園枠)を確保することで、保育に欠ける児童を預かる体制の整備が求められている。				
	事業目的	(1)対象(誰、何を対象にしていますか) 民間保育所4園、認定こども園2園、地域型保育所(事業所内保育所)、小規模保育所、幼児教育・保育の無償化の対象となった認可外保育施設・預かり保育事業利用者 (2)目的(事業を行う事で、解決すべき課題がどのように改善されるのか) 運営費負担金、補助金、給付費を交付することにより、保育園等の円滑な運営及び経営の安定化、保護者の負担軽減を図ることにより、公立私立たがわぬ保育環境運営を確保し、安心して子どもを預けられるようにする。				
	事業概要	家庭での保育に欠ける児童を民間保育園、民間こども園、地域型保育所にて保育を委託するための運営委託費及び補助金。幼児教育・保育の無償化により対象となった認可外保育施設・預かり保育利用者への保育料の施設利用給付。国県制度だけでは、私立保育園等の経営が安定しないため、市単補助金(食物アレルギー対応給食提供事業、障がい児保育対策事業、措置対策事業)により、安心して子どもを預けられるように支援する				
	事業費(千円)	R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	1,404,499	1,667,339	1,384,236	1,447,412	1,362,588
	決算額	1,238,067	1,608,215	1,296,025	1,377,345	
	年間の事業に要する時間(正職員/正職員以外)	2,619 /		1,166		

アウト プ ット	活動指標(単位)	R02	R03	R04	R05	R06
	待機児童数の減少(各年度1月末現在)	目標値	0	0	0	0
		実績値	0	0	0	

アウト カ ム	K P I (単位)	R02	R03	R04	R05	R06
	私立保育園利用児童数(各年度1月末現在1,100人を維持)	目標値			1100	1100
		実績値			1234	

実 績	実績	市単補助 食物アレルギー8園、障がい児保育7園、措置対策11園 民間保育所に対する補助金対象事業の追加 6事業
	効果	運営費負担金、補助金、給付費を交付することで、保育園等の円滑な運営、経営の安定化、保育の室の確保が図られている。

評 価 分 析	活動指標分析 目標値の達成 ・未達成要因	各種市単補助金を活用することで、障がいがある児童に、加配保育士をつけることができ、園も安心して児童を受け入れることができた。
	K P I 分析 目標値の達成 ・未達成要因	私立保育園での保育需要に対し、適宜必要な補助を追加し、不要な補助については廃止をすることで、限られた財源を効果的に活用していく。
	実績からR06年度の事業の方向性	私立保育園での保育需要に対し、限られた財源の中で適切な供給ができるようにする。措置対策事業について、補助金の交付目的を明確にし、より実効性の高いものとする。